

■あんぜん かんけい がつか しけん もんだい [Y]

Anzen kankei gakka shiken mondai [Y]

つぎの ぶんしょうが ただしければ ○、まちがいなら ×を

Tsugi no bunshō ga tadashikereba ○、machigainara × o

かっこ () の なかに かきなさい。

kakko () no naka ni kakinasai.

1. () したの ろーぷ (きいろ と くろに ぬられた ろーぷ) は

Shita no ropu (kiiro to kuro ni nurareta ropu) wa

ひをつかっては いけないところ を しめしている。

hi o tsukatte wa ikenai tokoro o shimeshiteiru.



2. () ひとが うみにおちたのを 見たら おおごえで しらせ

Hito ga umi ni ochita no o mitara ogoe de shirase,

うきわ (らいふ・ぶい) など うくものを うみに なげいれる。

ukiwa (raifu・bui) nado ukumono o umi ni nageireru.

3. () でつき (どうのま) が あぶらや さかなの ちで すべりやすい

Dekki (donoma) ga abura ya sakana no chi de suberiyasui

ときは そうじする。

toki wa sojisuru.

4. () あかい まーく (しるし) のある ぱいぷは あぶらを

Akai maku (shirushi) no aru paipu wa abura o
しめしている。
shimeshiteiru.

